

ミスミグループ本社 2026 年 3 月期第 3 四半期 連結業績

株式会社ミスミグループ本社は本日、2026 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間(2025 年 4 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)の連結業績を発表しました。主な業績数値は以下のとおりです。

(百万円)	2025 年 3 月期 第 3 四半期	2026 年 3 月期 第 3 四半期	増減率
売上高	301,585	320,661	+6.3%
のれん償却前 営業利益 ※	36,150	34,030	▲5.9%
営業利益	36,150	32,264	▲10.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	28,213	23,027	▲18.4%
1 株当たり四半期純利益	101.59 円	84.48 円	

※ Fictiv Inc.買収にかかるのれん償却前営業利益

1. 2026 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間の連結業績ハイライト

- 当第 3 四半期連結累計期間における世界経済は、アメリカの関税政策やそれに伴う各国への影響、円安の長期化など先行き不透明な状況が継続しました。これにより主要顧客産業である自動車関連の稼働も膠着状態が続きました。一方、中国・アジアを中心に、通信関連や半導体関連等の需要は堅調に推移しました。
- こうした環境において、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしています。これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の確実短納期ニーズに応えることで世界の製造業を中心とした自動化関連産業に貢献しています。これまで当社が築いてきたIT、生産、物流の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用しながら、新商品・新サービスを含む新事業開発を継続し、顧客の需要を的確に捉えることに努めましたが、一部地域においてはアメリカの関税政策による需要低迷の影響を受けました。
- この結果、連結売上高は 320,661 百万円、前年同期比 6.3%増(現地通貨ベース 7.0%増)となりました。利益面につきましては、独自施策による数量増等の改善効果はあるものの、持続的成長に向けた施策に関わる支出の継続、為替影響および 7 月から Fictiv Inc.の業績を連結範囲に含めた影響により、営業利益は 32,264 百万円(前年同期比 10.7%減)、経常利益は 33,414 百万円(前年同期比 14.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は 23,027 百万円(前年同期比 18.4%減)となりました。

2. 2026年3月期第3四半期連結累計期間のセグメント別売上高は、以下のとおりとなりました。

	売上高(百万円)		増減率	
	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	円ベース	現地通貨 ベース
FA事業	102,158	115,919	+13.5%	+14.0%
金型部品事業	64,721	65,203	+0.7%	+2.1%
VONA事業	134,705	139,538	+3.6%	+4.0%
合計	301,585	320,661	+6.3%	+7.0%

- FA事業は、日本の設備投資需要の低調が継続した一方、中国の通信関連需要の攻略をはじめ、meviy、エコノミーシリーズ、D-JIT等の独自施策による需要獲得や Fictiv Inc.の業績好調により海外地域が総じて堅調に推移しました。
- 金型部品事業は、中国・アジアの成長が、需要低迷で弱含むその他地域をカバーしました。
- VONA事業は、中国・アジアを中心に堅調に推移しました。

3. 2026年3月期第3四半期連結累計期間の地域別売上高は、以下のとおりとなりました。

	売上高(百万円)		増減率	
	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	円ベース	現地通貨 ベース
日本	132,707	129,570	▲2.4%	—
海外	168,877	191,090	+13.2%	+14.3%
中国	59,918	66,434	+10.9%	+12.6%
アジア	48,566	51,928	+6.9%	+8.4%
アメリカ	33,355	45,374	+36.0%	+38.6%
欧州	19,958	20,092	+0.7%	▲3.4%
その他	7,078	7,261	+2.6%	+5.3%

4. 2026年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

- 当第3四半期連結累計期間につきましては、主要顧客産業である自動車関連産業低迷の影響を受け、不透明な状況が継続しました。一方、7月より業績を連結範囲に加えた Fictiv Inc.を筆頭に当社が推進している各独自施策は堅調に推移しました。これら業績状況に加えて、円安が長期化している足元の為替動向などを総合的に勘案した結果、業績予想を以下のとおり修正いたします。

なお、今後事業環境の変化等により、本業績予想は変動する可能性があります。開示すべき事象が生じた際には速やかにお知らせいたします。

2026年3月期 連結業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	432,000	45,500	46,300	33,900	124.67
今回予想(B)	440,000	46,200	47,300	33,900	125.11
増減額(B-A)	+8,000	+700	+1,000	-	
増減率(%)	+1.9%	+1.5%	+2.2%	-	
前期実績	401,987	46,480	49,901	36,549	131.95

注)2026年1月1日から2026年3月31日までの期間における平均為替レートについては、米ドル:155.0円、ユーロ:182.0円、人民元:22.0円を前提としております。

5. 本紙、「連結業績ダイジェスト」の廃止のお知らせ

近年、当社は情報提供の充実を目的として、開示内容の強化を図ってまいりました。一方で、各開示資料の目的をより明確化し、情報開示全体の整理・集約化を行った結果、任意で開示しておりました「連結業績ダイジェスト」を次回決算発表より廃止することといたしました。

今後は、法定開示資料および決算説明資料、当社ウェブサイト等を通じて、引き続き適時かつ分かりやすい情報開示に努めてまいります。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【業績予想に関する留意事項】

本資料に掲載されている2026年3月期の見通しおよび将来に関する記述部分につきましては、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おください。実際の業績に影響を与える重要な要素には当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2026年3月期第3四半期連結累計期間の連結業績の詳細は、決算短信をご参照ください。

この件に関するお問い合わせ
株式会社ミスミグループ本社
インベスター・リレーション室
Tel:03-6777-7501 Fax:03-5211-7502
mail:cc@misumi.co.jp